

森林を守るために木を使おう！？

ねらい・目的



【社会科として】

- ・環境を守るために、森林の保護育成に取り組む意味について考えることで、未来に橋渡しをする立場から適切に判断することができる。
- ・森林は、国土の保全や水資源の涵養に役立つとともに、長期的な計画の下に管理されていることをとらえることができる。

【環境教育として】

- ・森林は保護するだけでなく、適度な循環を保ってこそ、地域の環境の向上に結び付いていくことがわかる。
- ・「木づかい運動」のねらいをとらえ、将来の消費生活における判断に供することができる。

取り組みの背景として



森林は、過度な環境保全意識により、材料・資源として認識されていません。

このままだと

「使わなさすぎ」による森林全体の新陳代謝の低下が懸念されます。

だから

「木づかい運動」の趣旨を理解することで、森林を育てる一員としての自覚をもち、将来の消費生活における判断のための礎とすることができます。

取り組み項目(実施方法)



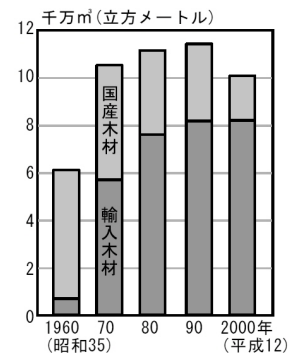
取り組み1 我が国で使われている木材について調べよう(1時間)

○教科書を用いて、掲載されているグラフを見ながら、木材の国産と輸入の割合の推移を調べる活動に取り組む。

- ・1960年(昭和35年)ごろは国産が多かったけれど、最近は輸入木材が増えてきているね。
- ・輸入木材の割合がだんだん増えてきているね。

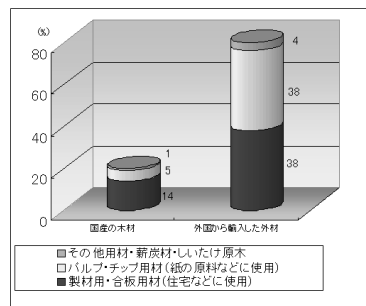
ポイント

国産木材の価格高騰と結び付けて考えられるように、子どもに情報を伝えるとよい。



○コンピュータを用いて、関係のホームページに掲載されているグラフを見ながら、木材の国産と輸入の割合を調べる活動に取り組む。

- ・ 輸入、国産ともに、建築用の材料や、紙・パルプの原料として使われているんだね。
- ・ 国産の多くは、建築用の材料となっているんだね。

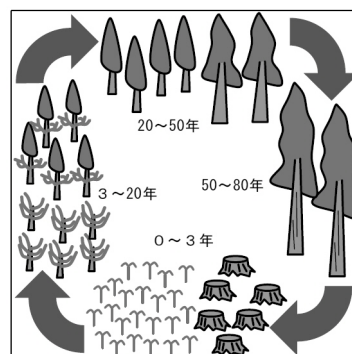


国土の狭い日本国内の木材は、建築用の高級材料なんだね！

取り組み2 木がどうやって育つのか調べよう(1時間)

○教科書を用いて、掲載されている図を見ながら、木が木材として製品となるまでの様子をとらえる活動を構成する。

- ・ 80年もかかるなんて、気が遠くなる話だね。
- ・ 今の木材は、おじいちゃんが生まれた頃に植えられたんだ。
- ・ 作業員さんが自分で植林した苗木は、自分で伐採できないんだね。



ポイント 自分や家族の年齢を当てはめることで、時間の長さを実感できるようにするとよい。

木は多くの人々の手を経て、長い年月をかけて育てられるんだ！

取り組み3 「木づかい運動」について調べよう(2時間)

○コンピュータを用いて、関係するホームページに掲載されている内容を見ながら、林野庁が推進している「木づかい運動」について調べる活動を構成する。

- ・ 貴重で高価な木材だからといって、使わなければ、森林は再生されていかないんだね。
- ・ わたしたちの生活は、森林の再生と関係しているんだね。
- ・ 森林を守るって、「使わない」のではなく「使う」ことなんだね。



ポイント ここで子どもの身の回りにある木製品や紙類の多さに立ち戻り、自分たちの消費生活での接点の多さを浮き彫りとしていくとよい。

木を「再使用」「再利用」「再生産」といった視点から類別することにより、木の多様性に気付かせたい。

森林を活発に再生させると、環境にも良いんだね！

取り組み効果



効果 1 森林を取り巻く諸問題をとらえることができる

木や森林に関する正しい知識は、自分自身の生活様式の決定を判断する際の大切な礎となりうる。無尽蔵にある資源ではないが、適切に消費することで、森林の再生を促進する効果があるという内容を身に付けることができる。

効果 2 環境保全に向けた関係者の姿を見出すことができる

森林の適切な管理には、林業に関係する人々の長期的な努力に支えられて営まれているということに気づくことができる。

他のプログラムとのつながり



■二酸化炭素と酸素（小学校編）

二酸化炭素の発生や吸収の仕組みについて学び、地球温暖化防止について考える。

■みどりを身近に感じよう（家庭・地域・職場編）

もっと自然にふれ合う機会を持ち、みどりを身近に感じてもらう。

★総合的環境副教材

5・6年生用 1 地球の環境（4）森林の減少

参考資料等



1 「国産材使って減らそうCO₂」がわかる林野庁のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kizukai.html>

2 「地球温暖化防止に向けて」がわかる林野庁のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/sesakusyukai/ondanka/top.html>

3 「森とみどり」がわかる札幌市環境プラザのホームページ

<http://www.kankyo.sl-plaza.jp/>